

# 新旧 会長挨拶

一般社団法人農業土木事業協会は、2023（令和5）年6月6日東京都港区の芝パークホテルで第12回定時総会を開催しました。総会では、理事・監事の選任、2022（令和4）年度決算の承認等を行うとともに、平松和昭九州大学名誉教授が新会長に就任し、新しい体制がスタートしました。総会における新旧会長挨拶を、改めて掲載いたします。

## 会長就任挨拶

平松 和昭



このたび、理事各位の推挙を賜り、農業土木事業協会の会長に選任いただきましたこと、誠に光栄に存じます。また、当協会が設立されて以来、会員の皆様が築いてこられた半世紀を超える歴史と業績を考えますと、会長の責務の大きさに身が引き締まる思いです。

副会長はじめ役員の皆様、そして会員の皆様と一致協力して、農業・農村の振興、そして業界の更なる発展に向け、微力ながら全力で取り組んでまいりますので、皆様方のご指導・ご協力を心よりお願い申し上げます。

さて、佐藤前会長は、分野横断的な知恵の融合を目指した取組みを進めてこられました。私も、その考え方を農業農村整備の課題解決に向けたひとつの道筋として、継承・発展させていきたいと考えています。

そして何よりも農業農村整備を支える担い手の確保・育成が大きな課題であり、皆様と危機感を共有するところであると存じます。

これまでの36年間、九州大学において教育と研究に携わってまいりましたが、今後は、その経験とこの間に培ってきたネットワークを活かしながら、業界の方々、行政の方々、そして大学などの教育・研究機関の方々幅広く連携し、農業農村整備における新しい価値の創造と、担い手の確保・育成に、微力ながら取り組んでまいります。

このような課題に対応すべく、多くの会員の皆様が、ともに活動する協会を目指してまいります。皆様にはなお一層のご協力をお願い申し上げ、簡単ではございますが、就任にあたっての挨拶いたします。

### （略歴）

1981（昭和56）年3月	九州大学農学部農業工学科	卒業
1983（昭和58）年3月	九州大学大学院農学研究科農業工学専攻修士課程	修了
1986（昭和61）年3月	九州大学大学院農学研究科農業工学専攻博士後期課程	修了
1987（昭和62）年3月	九州大学農学部助手に採用	
2001（平成13）年2月	九州大学大学院農学研究院助教授に昇任	
2005（平成17）年4月	九州大学大学院農学研究院教授に昇任	
2013（平成25）年4月	九州大学大学院農学研究院長・大学院生物資源環境科学府長・農学部長	（2017（平成29）年3月任期満了退任）
2023（令和5）年3月	定年により退職	

---

## 会長退任挨拶

佐藤 洋平



退任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

2015（平成27）年6月、黒田会長の後任として会長に就任し、4期8年、ここにおられる役員並びに会員企業の皆様のご協力のおかげで、本日を迎えることができました。改めて心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

この8年を振り返りますと、いろいろなことがありましたが、創立50周年記念事業を進めていくなかで、新型コロナウイルス感染症の拡大により、創立50周年記念式典を中止せざるを得なかったことが大変残念なこととして心に残っています。

協会を巡る環境に目を転じますと、生産労働人口が減少し、他方では働き方改革への対応が求められるなか、大規模災害の頻発化や新型コロナウイルス感染症の拡大、さらにはロシアのウクライナ侵攻など、国内外における社会経済をとりまく状況が大きく変化しました。

こうした中であって、農業農村整備の分野においても、地球環境問題なども含めた複合的な課題の解決が求められるようになり、分野横断的な「知の融合」を目指して、総会講演会や各種セミナーなどの取組も進めてきました。この方向性に間違いはなかったと思っています。また、農業農村整備事業予算は安定的に推移しており、この間に協会財政の立て直しも進めてきました。

今後は、平松新会長の下で、農業農村整備に携わる会員企業の皆様の更なる発展と、協会活動が益々充実されることを、大いに期待しております。

最後になりますが、この8年間、皆様から賜りましたご支援、ご厚情に改めて感謝申し上げまして、退任の挨拶といたします。

ありがとうございました。